

平成24年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費  
 2項 畜産業費  
 2目 畜産振興費

畜産課(内線:7831)  
 (単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 鳥取地どり増産対策推進事業	16,471	0	16,471				16,471	

トータルコスト 20,494千円 (前年度 0千円) [正職員:0.5人]

主な業務内容 補助金交付事務、その他調整事務

工程表の政策目標(指標) 鳥取地どり生産羽数増

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

広域的に行う「鳥取地どり」(以下、地どり)の食鳥処理施設及び食鳥処理に係る機器等の整備に対して支援する。

2 主な事業内容

(単位:千円)

事業内容	事業費	予算額	補助率	備考
広域的に行う食鳥処理施設及び食鳥処理に係る機器の整備費補助	49,415	16,471	1/3以内 (新規雇用を伴うもの。 事業費上限5千万円)	鳥取市も補助予定 (1/3以内)

3 これまでの取組状況、改善点

(1) これまでの取組状況

- ・地どりの生産羽数の拡大を図るため、平成22年度及び平成23年度に、鳥取市鹿野町の法人が「鳥取地どりブランド生産拡大支援事業」を活用して鶏舎を整備し、生産羽数は平成22年度には約4,000羽、平成23年度は約5,000羽、平成24年度は約5,700羽となる見通し。また、米子市の法人が平成23年度に同事業で鶏舎を整備、年間4,000羽の生産を計画し県内全体の年間生産羽数は5者合計で平成24年度は約13,000羽となる見通し。
- ・現在、地どりの食鳥処理については、県西部の食鳥処理場に委託しているが、生産の集中する県東・中部からは輸送費が高額になる、鮮度の良い鶏肉が手に入らない、羽数が増えた場合に受け入れてもらえない等といった課題があることから、これらを解決するため生産者等と協議を進めてきた。

(2) 今後の取組・改善点

- ・地どりの生産拠点に近い場所での食鳥処理施設整備を推進する。